

### 岡山理科大学専門学校

## 熱帯のジャングル再現 滝の流れるパルダリウム完成

岡山理科大学専門学校アクアリウム学科でこのほど、屋内設置型ビオトープ、パルダリウムが完成しました。

パルダリウムとはオランダやドイツなどヨーロッパで十数年前から一部の植物愛好家やアクアリスト、植物園、水族館などで楽しまれているもので、ガラス製のフレームの中に洋蘭やパイナップル科、サトイモ科の植物などを植え込み熱帯のジャングルを再現するものです。その多くは軽石やコルクで背景を作り、そこに植物を着生させたもので、作品そのものの美しさはありましたが熱帯のジャングルを再現しているというものはほとんどありませんでした。

今回当校で作成したパルダリウムでは古来よりの日本建築からヒントを得て、世界で初めて垂直な壁面をすべて生きた苔で被覆することに成功、また独自の技術により滝の再現にも成功し、自然そのものの熱帯空間を再現することができました。中には植物園でもみることが難しい、美しい葉を持つジュエルオーキッドをはじめ、食虫植物など多くの熱帯植物たちが自然の姿そのままに生育しています。またサイズも幅3m、高さ2.5m、奥行き90cmと見応えのある空間に仕上がっています。



珍しい熱帯植物が生育しているパルダリウム

### 女性職員対象に研修会

### 「女性の仕事観」テーマ



肥塚見春・高島屋代表取締役専務を講師に開かれた女性職員対象の研修会

「女性の仕事観」をテーマに、本年度第5回目の研修会が7月12日、加計学園50周年記念館会議室(千葉科学大学はTV会議システム)で開催されました。

研修会は、加計学園在職の女性職員が対象。参加者らは、株式会社高島屋の専務取締役(代表取締役) 肥塚見春さんから「働き続けること、～その分岐点～」と題した講演を聴きました。肥塚さんは、豊富な経験や実践、出産や子育て、仕事に対する考えや人生観など、具体例をあげて女性経営者としての生き方を披露されました。

講演後、参加者からは「女性ということではなく、一人の企業人(社会人)として、すばらしい人間性を感じた。仕事だけでなく様々な場で、参考になる話だった」「企業のトップになられた方の経験を伺えてとても貴重な研修だった。家庭を持ち、仕事を続けてゆく事の大変さも改めて考えさせられた」「周囲の方から色々な事を学べたとおっしゃっていたが、やはり仕事をする上で大切な事は人と人との関係だと思った」といった感想や、講師の人柄に感銘を受けたなど、意見が寄せられました。(研修室)

### 千葉科学大学

## 「安心・安全なまちづくり」へ 危機管理学セミナー開催

企業や自治体、大学、地域住民が一体となって、安心・安全なまちづくりに取り組む「だいじょうぶキャンペーン」(毎日新聞社主催)の一環として7月4日、千葉科学大学の危機管理学セミナーが行われました。危機管理学部の藤本一雄教授を講師とし「首都圏を襲う地震・津波災害に対する防災・危機管理の素養」をテーマに受講者を募集したところ、当日、約300名の参加がありました。雨天にもかかわらず、大勢の社会人が詰めかけ、用意した席が満席となりました。講演内容は身近な防災意識を高める新しい切り口、分かりやすい解説のため、熱心に耳を傾け、メモをとる受講生が多く、改めて防災・危機管理について関心の高さが伺えました。



危機管理学部の藤本一雄教授を講師に行われた危機管理学セミナー

今回は10月8日、京葉文化プラザ(千葉)で「大雪発生メカニズムと対策」をテーマに開催します(無料)。

## 創業者「加計勉ブロンズ像」敷地内植栽工事完了

### 玄関口にふさわしい四季折々の草花

加計学園創業者・加計勉名管理理事長像の除幕式が平成23年11月19日、学園中央ロータリーで挙行政され、以来2年半が経過、直径10mの敷地に芝生が植栽されていました。芝生には雑草・クローバー等入り混じり、管理が難しい状況でした。



四季折々の草花で彩られる学園中央ロータリーの花壇

岡山理科大学同窓会・附属高校同窓会から加計学園への寄付により、今年7月、学園の玄関口にふさわしい植栽工事が完了致しました。寒椿、芝桜、ヤブラン、マツバギク、タマリユウ等、四季折々の草花に囲まれたゾーンとなりました。両同窓会の御好意に感謝いたしますと同時に、今後大切に管理させていただきます。(加計学園 広報室)



# KAKE NEWS

## 学校法人加計学園通信 第6号

発行元

学校法人加計学園広報室  
岡山市北区理大町1-1  
TEL 086-256-8609

ひとりひとりの若人が持つ  
能力を最大限に引き出し  
技術者として 社会人として  
社会に貢献できる人材を養成する

岡山理科大学・倉敷芸術科学大学・千葉科学大学・岡山理科大学専門学校・玉野総合医療専門学校・岡山理科大学附属高等学校・岡山理科大学附属中学校・御影インターナショナル子ども園

## 「モネの庭」縁に交流進む

### 倉敷芸術科学大学

包括連携協定結んだ高知県北川村を訪ねて



倉敷芸術科学大学  
副学長 児島 塊太郎

「モネの庭」何とも響きの良い名前でしょう。この庭は、フランスのクロード・モネの作品「睡蓮」とともに世界的に有名な庭の一つであります。

クロード・モネは、絵画制作の為に生涯かけてこの庭を作り続け、現在もこの精神を守りながら多くの観光客やアーティスト達の心をとらえたアートガーデンとして運営されています。

私は、祖父 児島虎次郎がモネの作品「睡蓮」の絵をモネ自身から直接購入した事からご縁をいただき、25年以上前からこの庭との交流が続いています。特に、「モネの庭」の庭師であるジルヴェール・ヴァエ氏とは長年の友であります。

この友人とは、高知県北川村がフランス ジヴェルニーの「モネの庭」と同じ「庭」を作ろうと計画した事により深く交流することになりました。

15年前、北川村「モネの庭」作庭プロジェクトが立ち上がり、その運動が全村民あげての取り組みに発展し、ついにフランス「モネの庭」の管理者や庭師ヴァエ氏の心を動かし、何の関係もない北川村に本家と同じ庭を作る事をゆるされたのです。その上、この庭には「モネの庭」マルモッタンという名称をもゆるされており、今年で開園14年を迎えます。そして、少しずつではありますが、全国に知られる様になりました。



高知県北川村の「モネの庭」

「地域社会発展と  
人材育成に努めたい」

20周年を迎える我々倉敷芸術科学大学は平成25年10月にこの北川村と包括連携協定を結び、芸術、文化、教育、産業振興、社会福祉などの分野と「モネの庭」を中心に学生の絵画研究の場所としての交流を始めました。

昨年、絵画系の学生が一泊二日のスケッチ旅行にかけ、先生方とともに楽しい創作活動をしてまいりました。

この時制作された作品は「モネの庭」のギャラリーにおいて展示会を開催していただき、大変好評を得たと聞いております。

今年春に北川村大寺村長が我々大学に表敬訪問されましたので、7月19日と20日の二日間、土井学長、唐木学長顧問とともに北川村へ表敬訪問し、今後の交流について話し合いをしてまいりました。

北川村の皆様とともに地域社会の発展と人材育成につとめてまいりたいと思っております。

## 倉敷芸術科学大学 千葉科学大学 「地(知)の拠点整備事業」に選定

倉敷芸術科学大学

「文化産業都市倉敷の未来を拓く若衆育成と大学連携モデル創出事業」

千葉科学大学

「防災・郷土教育を積み上げた、人に優しく安心して住める地域創り事業」

文部科学省の「地(知)の拠点整備事業」の平成26年度事業として、倉敷芸術科学大学と千葉科学大学が選ばれました。同整備事業は、昨年度からスタート。地域を志向した教育・研究・社会貢献を進める大学などを支援し、地域コミュニティの中核的存在としての大学機能の強化を目指すものです。26年度は、全国の大学などから237件の事業申請があり、25件の事業が選定されました。

倉敷芸術科学大学は、くらしき作陽大学との共同申請の「文化産業都市倉敷の未来を拓く若衆育成と大学連携モデル創出事業」が倉敷市との連携で選定されました。2大学と倉敷市が連携して推進するもので、乳幼児から多様な成長・発達を基盤とする五感力に美術と音楽の要素をとり入れたカリキュラムの構築などにより、文化を支える倉敷に根付いた人材を育成することで、その成果を地域へ還元していくことを目的としています。

千葉科学大学は千葉県銚子市との連携で「防災・郷土教育を積み上げた、人に優しく安心して住める地域創り事業」。今後、学外連携ボランティア推進室を中心に、銚子市全体と協力しながら市民・自治体・企業・学校等の地域教育・社会人教育・生涯教育・産業力教育に対応できるプラットフォームを構築し、銚子地域の再生・活性化と大学の教育・カリキュラムの抜本的改革を遂げることが期待されています。



学校法人加計学園 〒700-0005 岡山市北区理大町1-1  
TEL.086-256-8403 http://www.kake.ac.jp/

岡山理科大学

〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町1-1  
(URL) http://www.ous.ac.jp/

倉敷芸術科学大学

〒712-8505 岡山県倉敷市連島町西之浦2640  
(URL) http://www.kusa.ac.jp/

千葉科学大学

〒288-0025 千葉県銚子市潮見町3  
(URL) http://www.cis.ac.jp/

岡山理科大学専門学校

〒700-0003 岡山県岡山市北区半田町8-3  
(URL) http://www.risen.ac.jp/

玉野総合医療専門学校

〒706-0002 岡山県玉野市築港1-1-20  
(URL) http://www.tamasen.ac.jp/

岡山理科大学附属高等学校

〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町1-1  
(URL) http://www.ridaifu.net/

岡山理科大学附属中学校

〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町1-1  
(URL) http://www.kake.ac.jp/~info-j/

御影インターナショナル子ども園

〒658-0047 兵庫県神戸市東灘区御影2-15-27  
(URL) http://www.kake.ac.jp/mik/

英数字館小・中・高等学校

〒721-8502 広島県福山市引野町980-1  
(URL) http://www.eisu-ejs.ac.jp/

吉備高原学園高等学校

〒709-2393 岡山県加賀郡吉備中央町上野2400  
(URL) http://www.kibikogengakuen.ed.jp/



### 岡山理科大学附属中学校 魅力いっぱいのイベント次々 「オープンスクール・理科実験教室」好評

岡山理科大学附属中学校は、7月20日(日)、7月26日(土)、8月23日(土)にオープンスクール・理科実験教室、8月25日(月)からパーソナルOPEN SCHOOL (個別見学会)を開催し、述べ約800名の参加者を招きにぎわいました。9月21日(日)のオープンスクールでは、学校説明と岡山理科大学生物地球学部の實吉先生による「特別講演 恐竜発掘へのいざない」を実施。



好評の「オープンスクール・理科実験教室」

今後もイベント盛りだくさんの岡山理科大学附属中学校。10月18日(土)は、入試説明会「適性検査対策講座」、11月5日(水)には、入試説明会と岡山理科大学の先生による天体観測会も同時開催。大学と併設している岡山理科大学附属中学校の魅力満載のイベントが満載。詳しくは、岡山理科大学附属中学校までお気軽にお問い合わせください。

### 英数学館小・中・高等学校

### Englishスピーチコンテストや 中高オープンスクールなど 夏イベント3Days



中高オープンスクールで開かれた「おもしろ理科実験」

本学園では、8月21日～23日の3日間にかけて様々なイベントを開催しました。Englishサマースクールは、2日間の日帰り英語合宿です。午前中はネイティブ教員による英語指導、午後は英検対策講座と、スピードラーニングでお馴染みのエスプリラインとの専用回線による英会話レッスンを行いました。3日目には「My Treasure ～私の宝物～」をテーマに行う第2回英数学館杯Englishスピーチコンテストを開催。小学校部門と中学校部門に分かれて、外部児童生徒が日頃の練習の成果を競い合いました。祖父と一緒に植えた桜の木の話で中学校部門1位に選ばれた中学3年女子生徒は、「自分の思いをもっと上手く伝えられるように英語の勉強を続けたい」と話していました。

その他にも中高オープンスクールでおもしろ理科実験や部活動体験を開催し、様々な参加者が本学園に足を運ぶきっかけとなったようです。

### 御影インターナショナルこども園

### 「食育イベント～フルーツパフェを作ろう！」

御影インターナショナルこども園では、昼食とおやつを園舎内にある厨房で調理しています。入園時には、保護者の方から詳しく聞き取りを行って、食物アレルギー体質の場合には、それぞれに応じた除去食を提供しています。

食事時間は園の一日の中でとても楽しみな時間であると同時に、大切な教育的場と考えています。保護者の方々も「食育」には、十分に気遣っておられるようです。

こども園では定期的に、「食育イベント」を行っています。今回はフルーツパフェを作りました。まず、各自持参したエプロンを着用し、いつも給食を作ってくださっている管理栄養士さんからフルーツの栄養について、説明を受けました。みんなでフルーツの歌を合唱した後、ボールに盛られたたくさんのフルーツを盛り付けて、ヨーグルトをかけて出来上がり。

フルーツの勉強をしながら自分で作ったフルーツパフェ。いつもより興味を持って食べられたかな？



「食育イベント」で、みんなで楽しくフルーツパフェ作り

### 岡山理科大学

### 環境意識の高まり期待 「七夕エコナイト」&「エコ夏祭り」



「七夕エコナイト」のキャンドルの灯

7月7日(月)に、本学スカイテラスを会場に、学生による環境啓発活動「七夕エコナイト2014」を開催しました。今年は、直前までの雨によりホール内での開催となりましたが、100名を超える学生および教職員が参加しました。

学食の廃食油から生成したエコキャンドルに火を灯しながら、エコ啓発のための講演、学生サークル等による発表会やコンサートなどを行い、エコについて考える時間を共有することができ、大盛況のうちに無事終了いたしました。

このイベントを契機に、より一層の省エネ活動および環境意識が高まることを期待しています。

また、当日は「七夕エコナイト」に先立ち、学生イベント企画サークル「とり.OUS」による「エコ夏祭り2014」も開催されました。

50周年記念事業の一環として開催されたこのイベントでは、エコについて語り合うとともに、人力発電で作ったかき氷を新聞紙で作ったコップに入れて食べるなど、「エコに楽しむ夏を作ろう」のキャッチコピーにふさわしい催しが行われました。

### 岡山理科大学附属高等学校 スーパーサイエンスハイスクール研究発表会 審査委員長賞を受賞！ イチヨウの抗菌効果紹介

平成26年度スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会(文部科学省ほか主催)が8月6、7日、横浜市内で開催され、「イチヨウの抗菌効果」について発表した本校のグループが、最高賞に次ぐ「審査委員長賞」を受賞しました。

受賞したのは、進学理大コース3年生の児新美恵さん、櫃本有希雄君、中務尚也君のグループ。イチヨウが病原菌の感染を防ぐために生成する抗菌物質の効果や、葉を傷つけ1週間放置したものがより高い抗菌効果をもつことなどを英語で発表しました。

中心になって研究を行ってきた児新さんは「授業だけでなく、放課後も実験を続けてきました。懸命にやってきたことが認められてうれしいです」と爽やかな笑顔を見せていました。

発表会には全国から203校が参加、日頃の研究成果をポスター発表しました。今回の表彰対象となったのは指定3年目となる73校でした。



審査委員長賞を受賞した(左から)児新さん、櫃本君、中務君

### 岡山理科大学附属高等学校 通信制課程

### 全国高校定時制通信制陸上 岡田知憲君 男子5000mで4位入賞



力走する岡田君(ゼッケン番号16。胸に「岡山」の文字の選手)

第49回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会が8月8日～10日、東京・駒沢オリンピック公園陸上競技場で行われ、陸上部の岡田知憲君が男子5000mの部で4位入賞を果たしました。

予選は3組に分かれ、岡田君は2組に登場。初めての全国大会であり、走りに緊張も見られましたが組1位で予選を通過することができました。大会最終日に行われた決勝では、トップ集団には離されましたが、予選よりも良い走りができ4位入賞を果たしました。

この4月から練習を再開して、全国大会まで調子を上げてきました。全日制課程の部員と一緒に励ましあいながら練習できたのが、今回の結果につながりました。

### 玉野総合医療専門学校

### 岡山県専門学校交流スポーツ大会で総合優勝を達成！

岡山県専門学校体育連盟主催、岡山県専門学校交流スポーツ大会が7月5日、岡山市浦安総合公園(体育館、武道場、野球場、テニス場)、加計学園笹ヶ瀬グラウンドにて行われ、玉野総合医療専門学校は5競技で優勝を果たし、全体でも総合優勝を達成しました。

【各競技の結果】バレーボール 男子：優勝 女子：優勝▽軟式野球 優勝▽バスケットボール 男子：予選敗退 女子：優勝▽ソフトテニス 優勝、準優勝、3位▽卓球 男子：優勝、準優勝 女子：準優勝 教員：準優勝▽サッカー 準優勝▽バドミントン 男子：決勝リーグ敗退 女子：予選敗退

【大会を総括して】昨年、前人未到の6連覇を逃し、雪辱に燃え臨んだ今大会では、11競技中、5競技で優勝、3競技で準優勝を果たすなど圧倒的な総合力で栄えある総合優勝をつかみ取ることができました。大会に関わった学生諸君、サポート役を買って出ただいた多くの教職員に感謝致します。

個々の競技に目を向けますと決勝で1点を争った軟式野球とサッカー、最終セットまでもつれこんだ男子バレーボールなど、応援している側が息をのむシーンの連続でした。まさに専門学校同士の力が拮抗している状況と言えました。そんな中で明暗を分けたのは「勝ちたい」という勝利に対する強い気持ちではないかと思えます。勝利をつかんだ者、敗れ去った者、いずれも懸命に戦ったこの経験が、これからの人生に活かされることでしょう。今後の活躍に期待します。(事務長 國上巧一)



優勝を飾った軟式野球チーム

### 吉備高原学園高等学校

### 岡山プラザホテル「アートギャラリー操山」で生徒作品展開催



力作が並んだ生徒作品展

9月2日(火)より同月28日(日)まで、岡山市中区にある岡山プラザホテル1階の「アートギャラリー操山」で生徒作品展を開催しました。

備前焼、木工芸、漆芸、絵画、書など生徒たちが所属する陶芸デザインコースやクラフトデザインコースで制作した作品、そして美術部や書道部といった部活動で制作した作品、合計約60点を展示しました。(一部卒業生が高校生当時制作した作品も展示)

会期中は、ホテルご利用の大勢の皆様にご高覧いただきました。作品展示の機会をいただいたことは、生徒たちの今後の制作のはげみに繋がることと思います。ギャラリーをご提供くださった岡山プラザホテルのご関係者の皆様へ厚く御礼を申し上げます。